2026 年 4 月 28 日

鹿島建設サステナビリティボンド（第 47 回無担保社債）レポーティング

■発行後レポーティング（４回目）

① 資金充当状況（2022 年 3 月～2026 年 3 月）

調達資金については全額適格プロジェクトに充当されるまで、調達資金の充当状況を示すレポートをウェブサイトに公表を行う予定としており、内容は以下の通りです。

・適格クライテリアを満たす物件ごとの充当済金額
・充当済金額の合計
・未充当額

2022 年 3 月 8 日に当社が発行した「鹿島建設株式会社第 47 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（鹿島建設サステナビリティボンド）」によって調達された資金については、下表の通り適格プロジェクトにかかる資金の新規投資及びリファイナンスに充当しております。

（単位：百万円）

年　月	項　　目	調達金額	充当金額	未充当残額
2022 年 3 月 8 日	第 47 回無担保普通社債発行（サステナビリティボンド）	9,947		9,947
2022 年 3 月 31 日	SEP(自己昇降式作業台)型多目的起重機船（SEP 船）の建造　（リファイナンス）		4,000	5,947
2022 年 3 月 31 日	The GEAR の建設　（リファイナンス）		3,700	2,247
2022 年 3 月 31 日	The GEAR において推進する R&D に要する施設・機器の設置購入　（リファイナンス）		800	1,447
2023 年 9 月 25 日	SEP(自己昇降式作業台)型多目的起重機船（SEP 船）の建造　（新規投資）		975	472
2023 年 10 月 25 日	SEP(自己昇降式作業台)型多目的起重機船（SEP 船）の建造　（新規投資）		472	0

※調達金額については本社債発行額から発行諸費用を除いた金額としております

また、当社は調達された資金の管理を財務本部資金部が行い、調達資金が適格プロジェクトにかかる資金の新規投資及びリファイナンスに充当されていることについて、財務担当役員である取締役から確認を得ております。

② インパクト・レポーティング（対象期間：2022 年 3 月～2026 年 3 月）

【グリーンプロジェクト】

プロジェクト名	SEP（自己昇降式作業台）型多目的起重機船の建造
概要	当社ホームページ「サステナビリティプロジェクトの概要」をご参照下さい https://www.kajima.co.jp/ir/grading/sustainabilitybond_top/index.html#anc_01
SEP 船の竣工	2023 年 9 月に竣工しました。
SEP 船により施工された洋上風力発電設備設置基数の実績	2023 年 11 月より北九州響灘洋上ウインドファーム建設工事で稼働を開始し、25 基の風車設置工事を完了しました。同ウインドファームは 2026 年 3 月から営業運転が開始されています。

プロジェクト名	The GEAR の建設	
物件名	The GEAR（Kajima Lab for Global Engineering, Architecture & Real Estate）	
概要	当社ホームページ「サステナビリティプロジェクトの概要」をご参照下さい https://www.kajima.co.jp/ir/grading/sustainabilitybond_top/index.html#anc_02	
物件の竣工	2023 年 3 月に竣工しました。	
取得認証の種類及び認証水準	Green Mark Platinum Green Mark Super-Low Energy Building	認証取得済み 認証取得済み
その他	2026 年 1 月、ASHRAE（米国暖房冷凍空調学会）Technology Awards において、New Commercial Building 部門の最優秀賞（First Place）を受賞しました。 ASHRAE は、建築設備分野における世界最大かつ最も権威ある学会であり、同学会が主催する Technology Awards は、世界各国の優れた建築設備設計および運用事例を表彰する同分野最高峰の国際賞です。 詳細は当社ホームページ「お知らせ」をご参照下さい。 https://www.kajima.co.jp/news/info/20260316.html	

【ソーシャルプロジェクト】

プロジェクト名	The GEAR において推進する R&D に要する施設・機器の設置購入
概要	当社ホームページ「サステナビリティプロジェクトの概要」をご参照下さい

	https://www.kajima.co.jp/ir/grading/sustainabilitybond_top/index.html#anc_03	
設置した施設	鹿島技術研究所のシンガポールオフィス「Kajima Technical Research Institute Singapore」（KaTRIS）が5種類の研究室「ラボ」を設置しております。 ・Construction Robotics Lab（建設ロボットラボ） ・Digital Tech Lab（デジタル技術ラボ） ・Environmental Engineering Lab（環境・バイオラボ） ・Human Centric Design Lab（人間中心デザインラボ） ・Urban Space Creation Lab（都市空間構築ラボ）	
購入した機器	ラボで実験をするために必要な装置・機器を購入しております。主な装置・機器は以下のとおりです。 ・アームロボットシステム（ABB） ・5G設備（SingTel） ・HPC Cluster System（MorgenRot） ・アナモックス菌培養試験装置（丸菱バイオエンジ） ・万能試験機（島津製作所） ・恒温恒湿室（Espec）	
取得認証の種類 及び認証水準	WELL Platinum Green Mark for Healthier Workplaces	認証取得済み 認証取得済み
研究成果の社外発表	2025年4月から2026年3月までに発表した主な研究成果は以下のとおりです。 ・ Hasama, T., Mihara, K., Morita, J., Takasuna, H., Cheung, Toby C.T., Takemasa, Y., Hiromoto S., Aratame Y., Togo, H., Okuhara, T., Balancing Energy Efficiency and Occupant Well-Being in Human-Centric Smart Buildings: The GEAR Case Study in Singapore, Sustainable Built Environment Conference 2025 (SBE25 Zurich), 2025. ・ Xiong, J., Cheung, Toby C.T., Fukawa, Y., Noelle, N., Parkinson, T., Kim, J., Tanabe, S., de Dear, R., Schiavon, S., Measuring What Matters: A Benchmarking System for Occupant Satisfaction with Workspace Environments, Building and Environment, 2025. ・ Cheung, Toby C.T., Mihara, K., Hasama, T., Semi-Outdoor Workspace in the Tropics: Exploring Thermal Comfort through Field Measurements and Surveys, Indoor Environments, 2025. ・ Mihara, K., Cheung, Toby C.T., Ono, E., Arisaka, S., Hasama, T., Longitudinal Analysis of Thermal Responses: A Comparative Study of Home and Office Environments in Singapore, Building and Environment, 2025. ・ He, Y., Hii, D., Solar Photovoltaic Deployment Impact to the Urban Temperature, Building Simulation Conference 2025, 2025. ・ Cai, H., Hu, R., Quek, ST, Chae, S., Yeoh, Justin K.W., Neural Network-Based Estimation of Rebar Deflection for Robotic Rebar Installation of Vertical Structures, 42nd International Symposium on Automation and Robotics in Construction (ISARC 2025), 2025. ・ Hu, R., Chae, S., Tanaka, K., Mao, J., Yeoh, Justin K.W., The Implications of Construction Robots for On-Site Lean Construction: an In-Depth Case Study, 33rd Annual Conference of the International Group for Lean Construction (IGLC 33), 2025. ・ Hu, R., Mao, J., Chae, S., Yeoh, Justin K.W., Benefits of Construction Robots for On-Site Lean Construction: A Comparison and Evaluation Framework,	

	Engineering, Construction and Architectural Management (ECAM), 2025. ・ Arisaka S., Ono E., Miura H., Shoji Y., Li Y., Mihara K., CO-BUILD Smart Buildings Competition: An Empirical Comparison of HVAC Temperature Prediction Models, ICML CO-BUILD Workshop, 2025. ・ Wan, L.S., Hirata, M., Oyamoto, T., Kanda, T., Tan, K.H., Novel Insights into Corrosion Mechanisms: Inductive Behaviour Analysis using Embedded Mini-Sensors in Carbonated Concrete, 79th RILEM Annual Week & International Conference on Advances in Engineering and Technology for Sustainable Development (ICONS 2025), 2025. ※2025 年 3 月以前の成果は過去のレポートをご参照ください。